ISA City Public Relations 2024
No.383

広報いさ

11

伊佐市公式LINE
友だち募集中！

特集 伊佐市消防団

～ 今こそ、あなたの力が必要です ～

火災や災害発生時に出動し、「地域防災の要」として活躍する伊佐市消防団。11 月 1 日現在、334 人の団員が自分の仕事をもちながら地域の安全と安心を守るため活動しています。

本特集ではみなさんに消防団の「いま」を知ってもらうため、消防団活動や団員の声を紹介します。大切な家族、友人、そして自分が暮らすまちを守るため、一緒に活動してみませんか？

●消防団ってなに？

消防団は、消防組織法に基づいて各市町村に設置される消防機関で、所属する団員は非常勤特別職の地方公務員です。消防署と連携して火災をはじめとするさまざまな災害への対応や訓練、予防啓発などを行います。地域の有志の人々によって組織され「自らの地域は自らで守る」という郷土愛と使命感のもと、地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

分団名	所轄区域
第 1 分団（大口自動車班・上町班・里町班） 第 2 分団（元町班・諏訪班・水ノ手班） 第 3 分団（目丸班・青木班・篠原班） 第 4 分団（郡山班・牛尾班・木ノ氏班）	大口・大口東・牛尾校区
第 5 分団（山野自動車班・石井班・尾ノ上班） 第 6 分団（小木原班・平出水班）	山野・平出水校区
第 7 分団（麓班・堂崎班・白木班） 第 8 分団（崎山班・宮人班）	羽月・羽月西・羽月北校区
第 9 分団（中央班・曽木班） 第 10 分団（土瀬戸班・馬場班）	曽木・針持校区
第 11 分団（中央） 第 12 分団（北部） 第 13 分団（本城） 第 14 分団（湯之尾・川南） 第 16 分団（徳辺） 第 17 分団（下手）	菱刈・田中・本城・湯之尾・南永校区
女性分団	伊佐市全域

消防団の活動

発災時

消火活動

火災が起きた時に職場や自宅から現場に駆け付けて消火活動や支援活動を行います。

捜索活動

行方不明者が発生した際に捜索の要請を受け出動します。
警察署、消防署と連携し活動します。

救助活動

地震や風水害などの自然災害が発生した場合は的確かつ迅速に救助資機材を活用して救助・救出を行います。

平常時【訓練】

操法訓練

水防訓練

• 伊佐市総合防災訓練　• 消火訓練

平常時【広報】

ラッパ隊による夏祭りパレード

防災講座

• 防火訪問　• 火災予防　• 消防出初式

【令和５年度出動件数】

• 建物火災４件　• 林野火災１件　• 行方不明者捜索３件

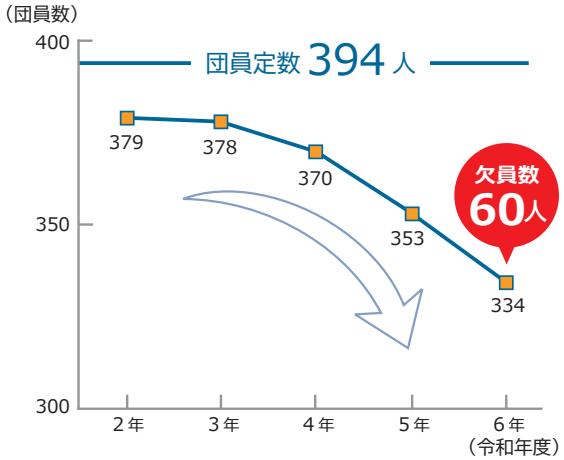
伊佐市消防団
団長 蓑田（みのだ） 慎一（しんいち） さん

昨今の異常気象により災害等が複雑多様化するなか、消防団が果たす役割は今まで以上に重要です。消防団活動では、地域の人たちとの繋がりやさまざまな知識・経験を得ることができます。この経験は人のためだけでなく、自分や自分の大切な人のためにもなります。

全国的に団員減少が課題になっていますが、そのような環境でも「自らの地域は自らで守る」という強い志をもって懸命に活動している団員たちの姿を知っていただき、みなさんにぜひ仲間になっていただきたい。一緒にこのまちを守っていきましょう。

●消防団の現状

近年、地震や台風、集中豪雨といった災害の多様化、大規模化が取り沙汰され、地域に密着した消防団には、従来の消火・救助活動に加え、避難誘導や避難所運営支援活動、倒木除去作業など、多様な役割が求められています。そのなかで、全国的に消防団員数が減少してきており、団員確保が大きな課題となっています。本市も例外ではなく、少子高齢化や過疎化といった社会情勢の変化により欠員が生じています。



団員の声

沖田（おきた）　義博（よしひろ）さん（49）
第10分団　分団長
団員歴：30年7か月

消防団が活躍するのは主に発災後です。火災や自然災害が起きないことが一番ですが、私たちがいることが地域のみなさんの安心に繋がる。そんな心強い存在をめざしています。

消防団活動では、いろいろな知識、経験を学ぶことができます。水防訓練や消火訓練、心肺蘇生法やけがの応急手当など、すべて人のため、自分のためになるものばかりです。訓練は大変ですが、何度も反復して行うことで機材の使い方など覚えることができる。現場で安全かつ冷静に行動するうえでとても重要だと感じます。

消防団員は特別なことをしているわけではありません。大切なものを守りたいという気持ちさえあれば誰にでもなることができます。興味がある人は一度飛び込んでみてほしい。一緒に頑張りましょう！

左近充（さこんじゅう）　一世（いっせい）さん（21）
第13分団　団員
団員歴：2年7か月

私が消防団に入団したのは、生まれ育ったこのまちに何か貢献できないかと考えたことがきっかけです。父と兄が団員として活動している姿を見て、地元のため、人のために役に立てると思いました。

初めてサイレンを鳴らしながら火災現場に向かう時はすごくドキドキしました。緊迫した現場で不安も募りましたが、先輩団員の的確な指導のおかげで落ち着いて消火活動に取り組むことができました。

入団して実感したのは、早朝出動や猛暑日の消火活動など、地域の安全を守るということはとても大変だということ。そして、これまでもその役目を伊佐市消防団のみなさんが担っていてくれたということです。

大切な命を守るために活動する消防団はやりがいを感じることができ、自分にとって貴重な経験になっています。

横山（よこやま）　朱音（あかね）さん（24）
女性分団　団員
団員歴：1年3か月

既に入団していた友人を通じて、女性消防団の活動に興味を持ちました。地域との関わりや自分のコミュニティを広げられること、職業である保育士として子どもたちを守るためにこの活動が生かせるのではないかと思い入団しました。

現在14人が所属している女性消防団は、年齢も幅広く職業もさまざまです。アットホームな雰囲気で活動しています。火災現場等に出動することはありませんが、防火啓発活動を中心に非常時に活用できる段ボールベッド作製など災害に備えた講習会も行っています。

活動を通じて自分自身の防災意識が高まることも消防団の魅力だと思います。いざという時に備え、一緒に活動しませんか？見学も可能なので、興味がある人はぜひ見に来てください。

消防団員　随時募集中！

対象

- 伊佐市内に在住または通勤している18歳以上の人（高校生は除く）
- 健康で防災やボランティア活動に興味のある人

入団を希望する人は、総務課交通消防防災係（☎２３－１３１１ 内線 １１１８）にご連絡ください。

あっぱれ！伊佐成（イサモリ） Vol.40

ママミーアキャット九州支部

飽くなき向上心。農薬散布女子の挑戦！

昨年発足し、農業用ドローンを使った防除作業など県内各地で活躍しているドローンチーム「ママミーアキャット九州支部」。肥實志津子さん、肥實麻衣さん、上下絵里さんの3人で活動しています。

農業用ドローンは作業の効率化や負担軽減に有効ですが、導入コストが高価なことや手続きの煩雑さなどから、近年、代行サービスの需要が高まっています。「ドローンを仕事にできないかと考えたときに、頭に浮かんだのが農業だった」と話す志津子さん。もともとドローン空撮が趣味で操縦には慣れ親しんでいたそうです。一方、ドローンとは無縁だった麻衣さんと上下さんは、志津子さんに誘われて北海道で行われた研修に通い、知識と技術を身に付けました。「不安もあったが、操縦も意外と簡単で女性だけでも活躍できると感じた」と当時を振り返ります。

チーム発足当初は苦労もたくさんありました。「毎日が勉強の連続」と話す3人は、これまで農業は全くの未経験。また、県内でも珍しい女性のみのドローンチームに「本当にできるの？」と信用してもらえないこともあったそうです。しかし、そういった苦労があったからこそ積極的に農家さんとコミュニケーションを取るようになり、意見を交わすことで知識の幅が広がった。よりニーズに合ったサービスを提供できるようになったといいます。今ではスピーディーかつ丁寧な作業が評判になり、今年6月からJA鹿児島県経済連が担う防除作業の一部を受託することになりました。

ママミーアキャット九州支部には、伝えたいもう一つの想いがあります。「ママミーアキャットのママは母親という意味」と話すのは現在、2児を子育て中の上下さん。結婚、出産を経てこれからのキャリアについて悩んだ時期があったそうです。そんな時に誘われたのがドローンでした。「仕事と子育ての両立は大変だけど、ママ自身の夢や目標を諦めてほしくない。この活動がママたちにとってのいろいろな選択肢を知るきっかけになれば嬉しい」とエールを送ります。

九州各県にもチームを増やしたいと意気込む3人。新たに2人の仲間も加わるとのことで、今後の活躍に注目です。

▲ドローンを操縦する姿はまさに『ミーアキャット』

▲みなさんとっても仲良し。仕事も子育てもチームワーク抜群です！

関西かごしまファンデー

9/29

第18回「関西かごしまファンデー」が神戸市中央区の「神戸国際展示場」で開催され、およそ7,500人の来場者で賑わいました。会場には特産品を販売する140余りのブースが設けられ、場内はまさに鹿児島一色。

伊佐市のブースでは、昔ながらのお菓子や焼酎、伊佐米などを販売し、訪れた多くの出身者は、ふるさとを懐かしんでいました。

祝 おめでとうございます

県防犯功労表彰

鹿児島県防犯功労者および功労団体表彰の伝達式が伊佐湧水警察署で行われ、功労団体として大口東校区青パト隊が表彰されました。

大口東校区青パト隊は、平成25年に結成し現在８人の隊員で活動しています。通学路の立哨や防犯パトロール、小中学生の登下校時の見守り活動など、地域コミュニティや学校と連携した活動が評価されました。

100歳到達者へ表敬訪問

9/9

今年度100歳を迎えられる方々へ市長が訪問し祝状と記念品を贈呈しました。

そのなかのお一人、ご自宅で生活されていらっしゃる柿川レイさんは、体をよく動かすことを心掛けていて、少し前までは歩行器を使って移動されていたそうですが、今は使わずに歩かれるほどお元気です。何にでも好奇心を持つことが大事と、目を輝かせて話されました。

今年度の100歳到達者は24人で、９月１日現在で市内には100歳以上の人が到達者も含め70人いらっしゃいます。いつまでもお体に気をつけて元気にお過ごしください。

明光生徒が英語版「曽木の滝観光マップ」を作成

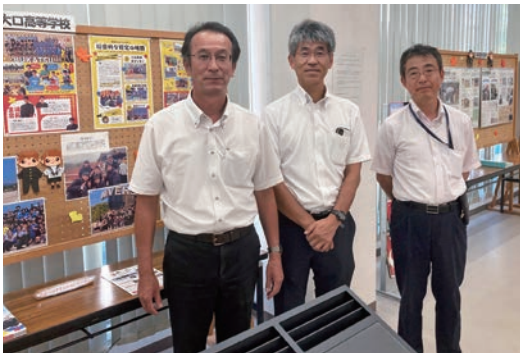
10/4

大口明光学園高等学校2024曽木の滝観光プロジェクトチームの高校２年生の生徒５人が、曽木の滝観光案内所を拠点に活動する伊佐市観光ガイド「伊佐の風」のもとを訪れ、チームで作成した英語版「曽木の滝公園観光マップ」5,000枚を寄贈しました。

これは、昨年９月から「総合的な探究の時間」の授業で、曽木の滝観光の活性化をテーマに学習を続けるなかで、英語版観光マップ作成を思い立ち、「伊佐の風」メンバーの助言も得て作成しました。マップは、Ａ４版両面カラー刷りで、生徒自ら起草した英語の説明文が記されているほか、裏面には日本語訳の説明文も記されています。印刷代は、「忠元公園桜まつりウィーク」に生徒がクッキーを販売して得た収益金のほか、「伊佐の風」が今年の春に開催した曽木の滝公園ウォーキング大会で呼びかけ集まった、マップ作りの募金を充てました。

寄贈を受けたマップは、曽木の滝観光案内所で観光客等に配布し活用されます。

地元の高校を知ってみませんか？



大口高等学校、伊佐農林高等学校、大口明光学園高等学校の３校がタッグを組み、各校の特色やそこで学んでいる生徒たちの姿を紹介する高校紹介パネル展「伊佐の高校に行こう！」が鹿児島銀行大口支店で開催されています。３校合同で行うのは今回が初めて。展示パネルは各校の生徒が制作しました。

中学生のみなさん、まずは地元の高校のことを知ってみませんか？伊佐にはきっと宝物があるはずです。展示は 11 月 15 日まで行っています。

３校合同社会科見学

10/18

曽木小学校、針持小学校、羽月西小学校の３・４年生 19 人が合同社会科見学を行いました。市の水道施設を訪れた児童たちは、水をろ過する方法や送水ポンプ室の見学など、きれいな水が自宅に届くまでにどのような過程をたどっているのかを学びました。

参加した末松愛大さん（曽木小４年）は「伊佐の水はおいしい。きれいな水を守るためにたくさんの人が頑張っていることを知ることができてよかった」と話しました。

薄暮時にご注意！

9/20

国道 268 号（タイヨー大口店前）で「伊佐人の波作戦」が実施されました。

これは秋の交通安全運動の一環で、警察や校区コミュニティ協議会の関係者など 298 人が沿道に並びドライバーへ安全運転を訴えました。薄暮時といわれる日の入り時刻前後は交通事故が多発する傾向があります。早めのライト点灯など運転時は十分ご注意ください。

スポーツの秋

10/13

秋晴れのスポーツ日和のなか、伊佐市陸上競技場で伊佐市民スポーツ大会（旧市民体育祭）が開催されました。５年ぶりの開催となり、スポーツを楽しむという想いも込め、順位をつけずに行われた今大会。各校区の代表選手が８種目の競技で熱戦を繰り広げ、会場は大いに盛り上がりました。

伊佐の魅力を発信！

地域おこし協力隊 VOICE

坂元（さかもと）　紫乃（しの）さん

朝晩がとても涼しくなり、秋の風を感じる季節になりました。来年度、小学校１年生となるみなさんにお配りする「もうすぐ１年生」のイラスト、紙面デザインに携わらせていただきました。「もうすぐ１年生」は小学校へ入学を控えた子どもたちと保護者の方に向けて、日常生活の心がけが掲載されている教育委員会発行の紙面です。子どもたち一人ひとりが、それぞれの花を咲かせのびのびと成長してほしいという担当の方々の想いが込められています。

家庭に限らず住民全体で子どもたちの成長を見守っているのは伊佐の素敵な魅力だなあと感じます。ご家庭で楽しみながら見ていただき、小学校入学への準備を進めていただくキッカケとなればとても嬉しいです。

田中（たなか）　久美子（くみこ）さん

９月28・29日の二日間、私が片付けを進める牛尾の古民家にて「ご近所さんデー」と「古民家改修ワークショップ」を開催しました。28日は約20名のご近所さんがきてくださり、前家主さんが書いた周辺地図や写真を眺めながら、思い出話を聞かせていただきました！

翌29日のワークショップは、伊佐市内外から25名もの方にご参加いただきました。和気あいあいとした雰囲気の中、参加者の笑顔や歓声と大人数だからこそのスピードに終始感動してしまいました。両日ご参加いただいたみなさま、本当にありがとうございました！次回のワークショップは、11月22･23日の２日間開催です。

▼申込はコチラから

どなたでもお気軽にご参加ください！

田中（たなか）　亜紀（あき）さん

秋も深まり、朝晩の冷え込みが一層感じられる季節となりました。着任から１年半が経ち、伊佐市での暮らしが私にとってますます大切なものとなっています。

１年を迎えた時点で、卒隊後もこの地で創作活動を続けたいという思いが強まり、このたび念願だった工房兼住居を構えました。思い描いていた理想の工房で、今後はここに腰を据えて創作に励むのが楽しみでなりません。また、新しい工房では織りや染めの体験講座も計画しており、地域のみなさまと一緒にものづくりを楽しんでいければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

創作用に綿や草木染用の植物をメインに育てる予定です

問い合わせ先　地域振興課コミュニティ活力推進係　☎２３－１３１１ 内線 ３２１

地域おこし協力隊・坂元紫乃の絵日記

いさつれづれ

vol.21
2024.11

「薩摩の米蔵」伊佐に新米の季節がやってきました！
ぴっかぴかツヤツヤの新米に勝る食べ物はないのでは！
と感じるほど新米は美味しいですよね！

県外で暮らしていた頃、毎年伊佐の実家から送ってもらう新米が私の楽しみでした。
当時の私は新米が届くと「新米まつり」を自主開催していました。

「新米まつり」自主開催後、
「あれ？いつの間にか体重が…」
なんてことが毎年のように起こります。
ご飯が美味しすぎるので仕方ありません。

伊佐の子どもたちに会うと、
「うちの子、真っ白いおにぎりが一番好きなんです。」
という親御さんのお話を聞くこともめずらしくありません。

「米」という漢字は
「八十八」という文字から
作られたそうです。
お米を作るのには
八十八の手間がかかる、
というのがその由来。
また「一粒百行」という
言葉もあります。
一粒には百の行いが必要、
という意味です。
当たり前のように食べている
お米ですが全く当たり前では
ないのだなあと思います。
稲刈り繁忙期の伊佐の夕暮れ時、
籾を乗せたトラック、
トラクターに引かれたコンバインが
家へ帰っていく姿に出会います。
お米に限らず、
伊佐にはお野菜やお肉、
加工品の生産に携わっている人が
たくさんいます。
美味しいものがたくさんあることに
感謝しながら大事に食べたいと思います。

次回もいただきます！

110番だより

夕暮れ時など薄暗い時間帯の交通事故に注意しましょう！

今の時期は、日没時間の急激な早まりに伴い、例年、薄暮時間帯（日没前後1時間）における重大事故の発生が多くなります。

県内における過去5年間に発生した交通死亡事故は、16時台から19時台に多く発生しています。

この時間帯に重大事故が多くなる原因は、周囲の視界が徐々に悪くなり、自動車や自転車、歩行者等の発見がお互いに遅れたり、対向車等の距離や速度が分かりにくくなるためです。

県警察では、交通事故防止対策として、「プラス1（ワン）運動」と「3（サン）ライト運動」を推進しています。

推進「プラス1（ワン）運動」

歩行者のみなさんは①～③を習慣付けましょう

①横断時の確認をプラス1
道路中央付近でもう一度左を確認

②夜行反射材をプラス1

③明るい服装でプラス1

反射材「ここにいるよ！」のメッセージ
（令和5年交通安全スローガン入賞作品）

推進「3（サン）ライト運動」

運転者のみなさんは3つのライト点灯を習慣付けて、交通事故防止に努めましょう。

①夕暮れ時の早めのライト点灯
②原則上向きライト点灯
③トンネル内ライト点灯

問い合わせ先　伊佐湧水警察署　☎２２－０１１０

あなたらしく生きる 人生の年輪

自分らしい最期を迎えるために

みなさん、「終活」という言葉をご存じですか？

終活とは、人生の最期まで自分らしく生きるための活動で、単に終末期を考えることだけではなく、その目的は、自分自身と向き合い、これまでの人生でやり残したことやこれからやりたいこと、自分の生き方や将来の目標を設定し、最期まで自分らしい人生を送ることにあります。

最近ではテレビや雑誌などメディアで取り上げられることも多く、多くの人に認知されている一方で、実際に実践している人は少数だと言われています。死と向き合うというネガティブなイメージが強く、自分のこととして捉えにくいのかもしれません。

厚生労働省では、11月30日（いい看取り・看取られ）を「人生会議」（アドバンス・ケア・プランニング：通称ACP）の日と定めています。もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組です。いつまでも自分らしく安心して暮らせるよう、家族や財産、医療や介護など、身近なことから話し合ってみませんか。

11月30日は
人生会議の日

高齢者元気度アップ・ポイント事業
11月の対象活動
○元気アップポイント忠元
校区コミュニティ高齢者元気度アップ・ポイント事業

問い合わせ先　大口地域包括支援センター　☎２３－２３７７・菱刈地域包括支援センター　☎２６－１３０７

11月は
児童虐待防止推進月間

オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。

健康＋コーナー

◆子ども虐待とは

親または親に代わる養育者等が、子どもの心身を傷つけ、すこやかな成長・発達を損なう行為です。具体的には次の4つです。

身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待
なぐる、ける、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、戸外に締め出す　など	性的行為の強要、性器や性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする　など	食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない　など	言葉による脅し、無視や拒否的な態度をとる、きょうだい間の差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう　など

◆わたしたちにできること

ご近所や外出先で出会った子育て中の親子に、優しいまなざしをお願いします。子どもに微笑みかけたり、困っている様子を見かけたら手伝ったり…そんな些細なあなたの行動が、子育て中の親子の支えになります。こうしたことを通してわたしたち一人ひとりが『子育てにやさしい社会』を作ることが、子ども虐待防止につながります。

また、下の「たすけてサイン」を出している親子を見かけたり、「虐待かな?」「心配だな…」と感じたりすることがあったら、迷わず下の連絡相談窓口に連絡をお願いします。連絡者やその連絡内容などの情報は固く守られます。もし、連絡情報が間違いであった場合でも、連絡者が罰せられることはありません。あなたの連絡・相談が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

◆こどもと保護者のみなさんへ

子育てや親子関係について悩んだ時に、こども（18歳未満）とその保護者などが相談できる窓口です。

下の二次元コードを読み取るか、『親子のための相談ライン　子ども家庭庁』と検索して、友だち登録をしてご利用ください。

見逃さないで！「たすけてサイン」

子どもからのサイン

- □ 不自然なあざ・やけど・打撲
- □ 極端にやせているなど　栄養失調状態
- □ 衣服やからだ（髪や手足等）が不潔
- □ 無表情、大人を見るとおびえる
- □ 落ち着きがなく乱暴、情緒不安定

保護者からのサイン

- □ 子どもの健康や安全への配慮がされていない
- □ 衣類、寝具が不衛生状態
- □ 子どもを家に置いたまま、よく外出する
- □ いつもイライラして、子どもに当たる
- □ 地域との交流がなく、孤立している

連絡相談窓口

- ●鹿児島県北部児童相談所　☎0996-21-3150（平日 8:30 ～ 17:15）
- ●鹿児島県中央児童相談所　☎099-264-3003（24 時間）
- ●児童相談所全国共通ダイヤル（無料）　189（いちはやく）番（24 時間）
  ※緊急時には 110 番または伊佐湧水警察署　☎22-0110（24 時間）
- ●こども課　☎23-1311（市役所代表）※随時対応

問い合わせ先　こども課こども相談係　☎２３－１３１１ 内線 １２１５

図書館情報

休館日：月曜日
※月曜日が祝日のときは翌日

開館時間
火 ～ 土：９時～１８時
日・祝日：９時～１７時

- 菱刈図書館
（菱刈ふるさといきがいセンター内）
☎26 －3000
- 大口図書館臨時窓口
（オニツカ1階店舗内）
☎22 －0417
※営業時間　10 時～ 18 時

●イベント情報

ふれあいメルヘンひろば
日時　11月30日（土）
10時30分～11時
場所　大口図書館臨時窓口
内容　図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

※広報いさ10月15日6ページ「伊佐市カレンダー」では、11月23日でお知らせしていましたが、期日が変更になりました。

●献本

寺師　大さん（大島）

●今月の新刊本

【児童】
パンどろぼうとりんごかめん
／柴田 ケイコ 作（両館）
しばらくあかちゃんになりますので
／ヨシタケ シンスケ 作・絵（両館）
おへそものがたり いのちの連続
／中嶋 博和 構成・原案（菱刈）

【一般】
よむよむかたる
／朝倉 かすみ 著（両館）
新謎解きはディナーのあとで2
／東川 篤哉 著（両館）
平等についての小さな歴史
／トマ・ピケティ 著（大口）

※市ホームページの新刊案内で掲載以外の本も紹介しています。

※菱刈図書館では、ブックリサイクルコーナーを常設しています。定期的に入れ替えていますので、ぜひご利用ください！

おすすめの一冊　（新刊全点案内より引用）

おちば
おーなり由子：ぶん　はたこうしろう：え
／ほるぷ出版

「あ、おちば！」一枚の赤い落ち葉を見つけた男の子は、落ち葉を集めてまきちらしたり、大きな山をつくって飛びこんだり、落ち葉遊びを楽しみます。落ち葉につつまれた男の子の耳に聞こえてきたのは…？
所蔵館：両館

イベントの様子
秋のとしょかんまつり

「環境負荷低減のクロスコンプライアンス※」が始まっています！

※環境にやさしい農林漁業のために必要な最低限の取組

世界規模で地球温暖化等の環境問題等が課題となっています。農林水産省では、このような課題を解決するため、2050年を目標に取組方針を掲げた「みどりの食料システム戦略」を策定し、環境負荷低減の取組を推進しています。この取組の一環として、令和６年度から、農林水産業に関係する事業者に取り組んでいただく、「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」が導入されています。環境負荷低減の取組について、みなさまのご協力をよろしくお願いします。

問い合わせ先

- 農林水産省九州農政局鹿児島県拠点
  ☎０９９－２２２－５８４０
- 農政課農業政策係　☎２３－１３１１ 内線 ２２４６

クロスコンプライアンスの詳しい内容はコチラから⇒
https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/kurokon.html

---

農政情報「農のいろは」

伊佐の地産地消を学ぶ

伊佐地区生活研究グループが作成した伝承料理・調理技術集「伊佐・味の四季」から、ホゼまつりに食べたとされる行事食「甘酒とこんにゃく」のレシピを紹介します。

「ホゼまつり」は、秋の収穫を氏神様や田の神様に感謝する豊祭のことで、こんにゃく、赤飯や甘酒等を作りお供えします。

世の中がいかに合理化、近代化、簡素化されても、伝統行事を通して、行事食・郷土料理を再認識したいものです。

問い合わせ先
農政課担い手支援係　内線 ２２４３

甘酒

<材料>
もち米 …… 1 kg
米こうじ … 400g

<作り方>
①もち米は洗って少し軟らかめに炊き、人肌ぐらいに冷めたところで米こうじを３回に分けて加え、米粒をつぶさないよう手早く混ぜる（最後は 60℃くらいの温度）
②①を一昼夜おき、翌日、中火でもう一度温める。
③②をつぼに入れて、冷めてからふたをする。３～７日ぐらいで甘味がでる。

※お好みで、水で薄め温めて飲む（しょうが汁など入れると美味しい）。
※温めるときに沸騰させないこと、発酵しすぎてまずくなる。

こんにゃく

<材料>
こんにゃく芋 …… 1 kg
灰汁 … 600 ～ 700 cc
水または煮汁 …
700 ～ 800 cc

<作り方>
①こんにゃく芋は洗い、芽の所をくり抜き、大きく切る。たっぷりの水でやわらかくなるまで煮て、皮を取り除く（ゴム手袋を使用）。
②ミキサーに①と水（煮汁）を入れつぶす。
③②をボールにうつし、よくこね、灰汁を加えてまとめ、灰汁をつけながら形を整える。
④湯を沸かし、うすめた灰汁を加え③を入れて１時間ぐらいゆでる。その後、水につける。

※ゆず、よもぎ等をミキサーにかける時入れて作るのも美味しいです。

基幹相談支援センター だより⑯

～メンタルヘルスについて～

毎年10月10日は「世界メンタルヘルスデー」です。メンタルヘルスの問題に関する世間の意識を高め、偏見をなくし、正しい知識を普及することを目的として制定されました。

メンタルヘルスとは、直訳すると「こころの健康」を意味します。心が軽やか、穏やかな気持ち、やる気が湧いてくるような時は、こころの健康状態が良いといえるでしょう。

一方で、誰もがいつでも、こころの健康を保てているわけではなく、日々の生活の中でおかれた環境や人間関係の中でストレスを感じることは少なくありません。また体の健康もこころと関係は深く、互いに影響し合っています。ストレスを感じる状態が続いてしまうと、気持ちが落ち込んだり、イライラしたりするといった感情の変化につながることがありますが、自分では気付きにくく、周りのサポートや休養が必要な時もあります。

そんな中でも、こころの健康を保ち、日々を生き抜いていくためには、ストレスと上手に付き合い、思い通りにいかないことや苦労が続いたとしても、それを耐える力（レジリエンス）が必要です。

その力を育てるためには、ストレスとなる状況について視点を変えて捉えてみること、自分ができること・できないことを分けてみること、自分の中で湧き起こった感情を振り返り、可能であれば誰かに言葉で伝えてみること、安心できる場所で人とつながること、自分を大切にする時間を作ること、などが大切になってきます。ゆっくりと深呼吸したりストレッチしたりして、体の状態に意識を向ける時間を作ってみることもおすすめです。

まずは**自分自身が健康で過ごすために、普段から心がけていること、できていることを大切に**しましょう！

最後に中井久夫氏（精神科医）は著書「つながりの精神病理」の中で「**精神健康の基準**」として次の能力のことをあげています（一部抜粋）。

- 分裂する（たくさんの自分がいてあたり前と思える）
- 矛盾があって当たり前
- すぐに解決を求めないでいられる
- 嫌なことを嫌と感じられる
- 自分のことに没頭できる（一人でいられる）
- 嘘をつく（秘密をつくる）
- しなければいけないという気持ちに対抗できる（「ま、いいか」と思える）
- 疲れを感じられる
- 独り言を言える
- 妄想できる　など

これらの能力が保たれていると、自分が周囲と無理なく調和している状態であり、自分を肯定的に感じられているといえます。今の自分を振り返る機会として参考にしてみてはいかがでしょうか。

☆お知らせ☆

長寿介護課、社会福祉協議会と協力して、「伊佐市地域資源リスト」を作成しました。

今後、伊佐市や社会福祉協議会のホームページで、公開していく予定です。

問い合わせ先　伊佐市基幹相談支援センター（伊佐市役所福祉課内）　☎23－1317

伊佐市では、**毎月第一金曜日の朝にごみ拾い活動**や**毎月３回の不法投棄監視パトロール**を実施しています。また、鹿児島県では産業廃棄物の不法投棄の根絶を図るため**毎年11月を「不法投棄防止強化月間」**と定めています。そこで今回は、活動中によく拾うごみを紹介します。

よく拾うごみ

- たばこの吸い殻
- ペットボトル
- ライター
- レシート
- 空き缶・ビン
- お菓子などの袋
- レジ袋

ごみが落ちている場所

- 人通りや車の交通量が少ない道路や路側帯
- 河川敷
- 水路や側溝

不法投棄は重大な犯罪（５年以下の懲役、1,000 万円以下の罰金または併料）です。**絶対にしないようにしましょう。**

また見かけた場合は、すぐに通報するなど不法投棄の無いまちをめざしましょう !!

問い合わせ先　不法投棄を見かけたら次までお電話ください。

●産業廃棄物（タイヤなど）
県庁廃棄物リサイクル対策課　☎０９９－２８６－３８１０
●一般廃棄物（一般ごみ、家電製品など）
伊佐市環境政策課　☎２２－１０６０

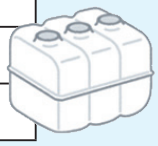
合併処理浄化槽はトイレの水洗化で快適な生活が楽しめるだけでなく、きれいな水で美しく豊かな自然を守ります。

令和６年度　合併処理浄化槽設置補助金

補助対象者

生活排水による河川等の水質汚濁を防止するために、個人の専用住宅において単独処理浄化槽または汲み取り槽から合併処理浄化槽へ切り替えをする人。

補助金の額（基準額）	
５人槽	332,000 円
７人槽	414,000 円
10 人槽	548,000 円



単独処理浄化槽・汲み取り槽からの転換に係る補助

●既存の単独処理浄化槽・汲み取り槽の撤去工事に係る費用（上限９万円）。

●宅内配管として合併処理浄化槽への流入管、マスの設置および住居の敷地に隣接する側溝までの放流管の工事に係る費用（上限 15 万円）。

上乗せ補助

市内に事業所を置いている業者が施工したものに限り、基準額に５万円の上乗せ補助を実施しています（各槽共通）。

※新築住宅に新たに浄化槽を設置する場合や古い合併浄化槽を新しい合併浄化槽に取り換える場合、および農業集落排水事業の処理対象区域に合併浄化槽を設置する場合は、補助対象外となりますのでご注意ください。

※補助金交付対象基数には限りがありますのでご了承ください。

「女性に対する暴力をなくす運動」週間

配偶者やパートナーからの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント等、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成するうえで克服すべき重要な課題です。

内閣府では、**毎年11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間**と定め、国や地方自治体、市民活動団体などが連携して、社会の意識啓発、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化しています。

「殴る・蹴る」だけではなく、「怒鳴る・脅す」なども精神的暴力です。

「“バカだ！役立たず！”などの言葉の暴力を受ける」「外出や人との付き合いを制限される」などの行為に対し、「これは暴力じゃない」「悪いのは私だから」と思わずに相談してください。

心を傷つけることも暴力です。

～ひとりで考えず、最初の一歩を～

相談窓口はこちら

●DV相談ナビ　☎＃8008

最寄りの配偶者暴力相談支援センターに電話が転送され、直接相談（匿名でも可）できます。ご利用には通話料がかかります。

●DV相談＋（24時間対応）

☎0120-279-889

メールやチャットでも利用できます。

●警察相談専用電話（平日8：30～17：15）

☎＃9110

今すぐ警察官に駆けつけてもらいたいような場合は、110番に通報してください。

全国一斉

「女性の人権ホットライン」強化週間

期間　11月13日（水）～19日（火）

女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図ることを目的として実施します。

相談内容は問いません。相談には、法務局職員または人権擁護委員が応じ、秘密は厳守されます。

相談時間　平日　8：30～19：00
土日　10：00～17：00

※ただし、土日および平日の延長時間帯（17：15～19：00）における相談は、福岡法務局が対応します。

電話番号　鹿児島地方法務局

全国共通ダイヤル

ゼロ ナナ ゼロ の ハートライン
☎0570-070-810

※ＩＰ電話からは接続できません。

問い合わせ先
鹿児島地方法務局人権擁護課
☎０９９－２１９－２１７０

女性のための法律110番

女性に対する暴力や離婚にまつわる悩みなど、女性の人権に関わる問題について、女性の弁護士が電話と面接で相談に応じます。

日時　**11月19日（火）10：00～16：00**

相談先　鹿児島県男女共同参画センター相談室（カクイックス交流センター内）

☎099-221-6630

※9：00～17：00（月曜日は休館）

相談は無料
予約優先です

詳しくは、相談先までお問い合わせください。

問い合わせ先　市民課人権啓発・市民相談係　☎２３－１３１１　内線　１１６５

わたしのまちのSDGs！

エス・ディー・ジーズ

Vol.8

市内の団体や企業などで行われている、身近な取組を不定期で紹介します！

サンコーテック株式会社大口工場

㊟：大口原田 720　☎：22-6488

【大口工場　正面入り口】

サンコーテック株式会社は「創意」「努力」「協調」を社是として、社内に安全衛生委員会を設置し、社員全員で環境に配慮した取組や責任ある企業行動を実践しています。

これからもSDGsの目標達成に向けて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年10月24日にSDGs宣言を行っております。

〈 SDGsの取組 〉

【SDGs宣言書】

未来のために、今出来ることを！

- 地球環境保全のためペーパーレス化を推進し、紙の使用量削減に努力していきます。これにより温室効果ガス排出量の削減につなげます。
- 事業活動において、資源保護および廃棄物削減をめざしていきます。また製造工程におけるCO_2排出量削減をめざしていきます。
- CO_2排出削減に向け、社用車のエコドライブを進めていきます。

このコーナーに掲載する
市内での取組を募集します！

問い合わせ先
企画政策課政策調整係　☎２３－１３１１ 内線 １１２５

校区コミュニティ巡回健康相談

市では、市民のみなさまの健康の維持・増進を目的とした「巡回健康相談」を行います。校区外にお住いの人でも参加できます。

お気軽にお越しください。

【内容】

- 血圧測定、体重測定
- ご自身やご家族の健康、介護などに関する相談（相談には、管理栄養士や看護師等が対応します）

【相談日程】

校　区	日　時	場　所
大口東校区	11月　9日（土）13：00～14：45	大口東小学校グラウンド
羽月北校区	11月10日（日）10：30～11：30	旧羽月北小学校体育館
牛尾校区	11月14日（木）10：00～11：30	大口温泉高熊荘
大口校区	11月15日（金）13：00～15：00	大口元気こころ館
針持校区	11月19日（火）10：00～11：00	針持校区コミュニティ
田中校区	11月20日（水）10：00～11：30	田中ふるさと館

問い合わせ先　保健課健康推進係　☎２３－１３１１ 内線 １２４２

Information

曽木発電所遺構や曽木の滝を
水上から間近に見られる！

「大鶴湖 遊覧船」運行!!

問い合わせ先　鶴田ダム管理所
☎０９９６－５９－２０３０

鶴田ダムのダム湖「大鶴湖」に沈む、明治時代の水力発電所跡「曽木発電所遺構」や曽木の滝周辺を、モーターボート（11人乗・４人乗の２艇）で水上から見学する遊覧船が運行されます。

日　程　11／**10**(日)・**17**(日)・**23**(土)・**24**(日)

発船時刻　※１日８回運航、所要時間約30分
①10:00　②10:40　③11:20　④12:00
⑤12:40　⑥13:20　⑦14:00　⑧14:40

※悪天候等により欠航する場合があります。
※遊覧船の乗船場所・運行コースは、当日のダムの貯水位等により異なる場合があります。

乗船場所　新曽木大橋 右岸下 船着き場

料　金　●大人（高校生以上）2,000円
●子ども（小中学生）1,000円
●幼児（保護者同伴）　無料

乗船方法　先着順受付（予約不要）

※当日、船着場に直接お越しください。
※満員の場合は乗船できない可能性もあります。

運航主体：NPO法人バイオマスワークあったらし会

◆11月24日（日）は「鶴田ダム 秋の大鶴湖まつり2024」も開催！
鶴田ダムの「放流見学会」や「堤体見学」（要予約）も行われます。

詳しくは
コチラから

Information

奉納のお知らせ

湯之尾豊祭・湯之尾神舞

問い合わせ先
地域振興課観光特産ＰＲ係
☎２９－４１１３

期　日　**11月23日（土・祝）**
会　場　**湯之尾神社**（湯之尾小学校隣）
※駐車場は湯之尾小学校校庭をご利用ください。

湯之尾豊祭（ほぜまつり）

時　間　10：00 ～ 11：30（予定）
内　容　浜下り・子ども神輿、獅子駒ほか

湯之尾神舞
（鹿児島県指定無形民俗文化財）

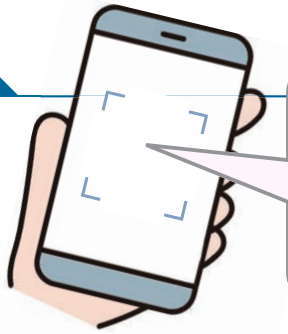
時　間　16：30 ～ 21：00（予定）
内　容（雨天時も神社拝殿で開催）
○伝承されている26番のうち、14番を奉納予定
○湯之尾神社境内に獅子駒が出る予定（16時頃）

※観覧無料、どなたでも自由に見ることができます。
※奉納は屋外ですので、防寒のうえお越しください。
※おにぎり・うどん等のふるまいはありません。

◆11月10日（日）に熊本県八代市の桜十字ホールやつしろ・市民ホールで開催される「第66回九州地区民俗芸能大会」に、湯之尾神舞が鹿児島県代表として出演します！

伊佐市役所代表電話 ☎23－1311

Information



二次元バーコードから応募すると
特産品プレゼントが当たります！

開催期限 ››› 令和７年 **１月31日(金)** まで

対象施設を巡って特産品をゲットしよう！

次の対象施設でキャンペーンのポスターを見つけて、応募すると特産品や地域で使える商品券など豪華プレゼントが当たります。

ポスターをCheck！

熊本 鹿児島 宮崎
くるっとおでかけ

伊佐市
- 曽木の滝公園
- まごし市場
- お肉の直売所　伊佐
- ひしかり交流館

湧水町
- 霧島山麓湧水観光協会
- いきいきセンターくりの郷
- 霧島アートの森
- 観光 SL 会館

人吉市
- 道の駅人吉・人吉クラフトパーク石野公園
- 球磨川くだり
- 復興商店街モゾカタウン人吉駅前くまりば

えびの市
- 道の駅えびの
- 足湯の駅えびの高原
- 京町温泉駅観光交流センター

問い合わせ先　九州南部川と森の県際交流推進会議（地域振興課内）　☎２９－４１１３

ポスターをCheck！

超？難問クイズに挑戦して特産品を当てよう！

開催期間中、曽木の滝と鶴田ダムでポスターを見つけて、二次元バーコードを読み込むことで、クイズに挑戦することができます。

正解者の中から抽選で特産品などをプレゼント。

現地を散策することで、ヒントが見つかる場合もありますので、隅々まで探索して超？難問クイズに挑戦してみてください。

問い合わせ先
奥薩摩・水と緑の郷づくり推進協議会
（地域振興課内）　☎２９－４１１３

海音寺潮五郎記念「海潮忌・文学フェスティバル」

日時　**11月24日(日) 12時30分～（受付12時～）**

場所　**伊佐市文化会館**

海潮忌

伊佐市出身の直木賞作家、海音寺潮五郎氏は1977年12月1日76歳で逝去。その遺徳を偲び偉業を顕彰する式典。

文学フェスティバル

海音寺潮五郎記念「銀杏文芸賞」および「読書感想文・感想画コンクール」の表彰式、銀杏文芸賞選者である岡田哲也氏による入選作品講評。

第24回「銀杏文芸賞」入賞者が決定しました

短歌部門

賞	題名　氏名（住所）
最優秀賞	令和のイエス 濱　泰斗（宮城県仙台市）
優秀賞	春彼岸 園部　淳（愛媛県松山市）
	走らない生活 有賀　拓郎（長野県上田市）
佳　作	Snowflakes 秋吉　和紀（大阪府箕面市）
	虹の産声 遠藤　翠（愛知県名古屋市）
	ささやかに 川上　真央（東京都世田谷区）
	帰郷の日 水野　美幸（東京都目黒区）
海音寺賞	夏の畑 松下　弘子（鹿児島県伊佐市）

エッセイ部門

賞	題名　氏名（住所）
最優秀賞	やきとり、待ってんの 感王寺　美智子（福岡県朝倉市）
優秀賞	お袋のまぜ飯 佐野　ふみ子（鹿児島県鹿児島市）
	今夜はすき焼き！ 渡辺　惠子（徳島県徳島市）
佳　作	つばめの里帰り 須川　久代（鹿児島県伊佐市）
	空を自由に 畑本　信行（大分県玖珠郡玖珠町）
	夏祭りのコマ 古垣内　求（大阪府泉大津市）
	失礼とは 遠藤　玲奈（東京都文京区）
海音寺賞	庭の記憶 中島　成惠（鹿児島県伊佐市）

※授賞式は「海潮忌・文学フェスティバル」の席上で行われます。

銀杏文芸賞入賞者の作品集を販売

定　価　1冊200円（限定100冊）

販売場所　授賞式会場

展示　伊佐市文化会館ロビー

- 海音寺潮五郎氏写真
- 読書感想文・感想画入選作品

問い合わせ先　社会教育課図書館係　☎26－1554 内線 2315・2316

Information

市税等の納期内納付にご協力ください

相談・問い合わせ先
税務課収納管理係　内線　１２０５

11・12月は市税等徴収強化月間 ／ 12月は国保税県下一斉滞納整理強化月間

市では税等の公平性を守るため、納期限を過ぎても納付いただけない人に対して滞納処分を行っています。

まずは お困りの時は、納税相談を！

失業や病気、災害等やむを得ない事情で納期内に納められない人は、お早めにご相談ください。

平日の昼間に時間の取れない人は、事前に連絡をいただければ時間外でも対応します。

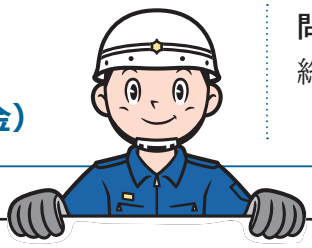
納付は口座振替が確実で便利です

納期限に自動的に引き落とされるので納め忘れがなく、納付のために窓口に出向く必要もないので安心便利です。取引のある金融機関で、通帳と届出印を持ってお手続ください（納税義務者毎に必要です）。

Information

秋季全国火災予防運動

運動期間　11月9日（土）～15日（金）



問い合わせ先
総務課交通消防防災係
内線　１１１８

秋季全国火災予防運動に伴い、防火セレモニーと訓練を行います。

訓練時はサイレン吹鳴および消防車が赤色灯をつけて走行しますので、火災とお間違いのないようご注意ください。

防火セレモニー

日　時　11月8日（金）※雨天中止
10時～10時30分

場　所　伊佐市陸上競技場

イベント参加者　市内の幼年消防クラブ員

消防団訓練日程

11月9日（土）
- 羽月・羽月西・羽月北校区　18時30分
- 曽木・針持校区　19時30分

11月10日（日）
- 南永・本城・湯之尾・菱刈・田中校区　6時00分

11月11日（月）
- 山野・平出水校区　18時30分
- 大口・大口東・牛尾校区　19時30分

今年度全国統一防火標語　守りたい 未来があるから 火の用心

令和６年度 入賞作品の紹介
「伊佐さわやかあいさつ運動」標語

小中高校生・一般市民から 319 点の応募があり、入賞された標語を紹介します。

最優秀賞

あいさつは　ぼくのスイッチ　元気オン
羽月小学校５年　小屋敷　優太

優秀賞

あいさつで　届けられるよ　元気と笑顔
大口東小学校６年　有満　大晴

あいさつで　笑顔の風ふく　伊佐のまち
大口中央中学校３年　御書　栞

おはようで　みんなの心に　朝が来る
大口明光学園中学校３年　後藤　泰河

優良賞

きみの声　聞こえてくる朝　大好きだ
大口小学校４年　高橋　響

家の中　「ただいま」、「おかえり」　はずむ声
牛尾小学校４年　南　壮梧

あいさつで　きのうの二倍　なかよしに
山野小学校５年　長岡　星良

あいさつで　わかる心の　天気よほう
平出水小学校２年　山内　凛心

地域の人　おかえりって　あたたかい
羽月西小学校５年　太田　菜月

あいさつを　たくさんするよ　笑顔でね
曽木小学校５年　瀬戸口　ゆあ

あいさつは　心をつなぐ　すてきなたすき
針持小学校６年　二反田　壮

目があって　じぶんからあいさつ　ちょいはっぴー
本城小学校２年　山口　咲

あいさつは　ひまわりえがおで　こんにちは
南永小学校５年　久保田　桔望

あいさつは　うれしいことば　つなげよう
菱刈小学校１年　有川　琥晴

あいさつは　まほうの言葉　わすれずに
田中小学校３年　大塚　雄大

あいさつは　心をてらす　太陽だ
湯之尾小学校４年　早水　里玖

こんにちは　些細（ささい）な言葉で　繋（つな）がる関係
菱刈中学校３年　植元　由樹

帰り道　心を照らす　笑顔あり
伊佐農林高等学校１年　福元　美咲

おやっとさん　まっくろ日焼けに　笑（えみ）こぼる
一般　林　生子

毎月 13 日は
伊佐さわやかあいさつ運動の日

明るく元気なまちづくりと健全な青少年の育成のために、市民みんなであいさつの声を広げていきましょう。

●10月活動
山野小学校区

伊佐市役所代表電話 ☎23－1311

Information

伊佐市長・伊佐市議会議員選挙

投票日　11月17日(日)

投票時間　午前7時～午後6時

問い合わせ先
伊佐市選挙管理委員会
内線　1171・1172

棄権せずに
貴重な一票を投じましょう

告示日　11月10日(日)

■投票日当日は、投票所入場整理券に記載してある投票所で投票してください。

期日前投票

用事などで投票日に投票できない人は、期日前投票ができます。

日　時　11月11日（月）～16日（土）
午前8時30分～午後8時

場　所　伊佐市役所大口庁舎・菱刈庁舎

※選挙人名簿に登録されている人はどちらでも投票できます。

※投票所入場整理券の裏面「宣誓書」欄に氏名･生年月日などをご記入のうえ、お持ちください。事前にご記入いただくとスムーズに投票できます。

選挙公報について

選挙公報は、告示日（11月10日）後、印刷して発送しますので、お手元に届くまで期間を要する場合があります。いち早くご覧になりたい人は、市ホームページに掲載する予定ですのでご利用ください。

また、期日前投票所にも設置しますので必要な人は会場で申し出てください。

告示日から11月18日に18歳の誕生日を迎える人について

今回の選挙は11月18日に18歳（法律で前日に満年齢になる）の誕生日を迎える人までが有権者となります。選挙日に投票所に行けない場合、選挙管理委員会において不在者投票をするか、18歳になってから期日前投票をする方法があります。

開票速報について

開票状況に関しては市公式LINEおよび市ホームページから閲覧することができます。市公式LINEは、表紙に記載している二次元バーコードから友だち登録することで利用することができます。

開票場所
伊佐市文化会館
大ホール

開票時間　**午後8時～**

広告

おしらせ

伊佐市都市計画マスタープランに関するアンケート調査を実施中

現在、伊佐市では、将来の伊佐市を展望したまちづくりの指針となる「伊佐市都市計画マスタープラン」の策定を進めており、みなさまのまちづくりに対するご意見等を把握するため、「市民アンケート調査」を実施しています。

お手元にアンケート用紙が届いている人（無作為抽出対象者）は、本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をお願いします。

締切日　11月15日（金）
回答方法　郵送回答
※アンケート調査に係る業務委託者
日本工営都市空間株式会社
問い合わせ先
都市整備課都市計画係
内線　2234・2236

HIV平日夜間検査

エイズの原因となるHIVの感染の有無を確認するため、血液検査を行います。結果がその日のうちにわかる即日検査です。検査は無料・匿名で受けられますが、事前申込みが必要です。

日　時　11月18日（月）
17時～19時
場　所　大口保健所
申込方法
11月14日（木）17時までに電話で申し込みください。
申込・問い合わせ先
大口保健所保健係
☎0995（23）5103

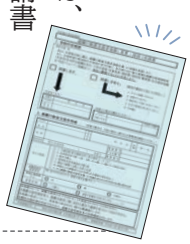
避難行動要支援者の同意申請はお済みですか

避難行動要支援者の同意申請について、9月1日号の広報紙「災害時に支援を必要とする人々を地域で支えよう」でお知らせしたところです。この取組は、平常時の見守りや災害時における避難等に活用し、一人でも多くの生命を守ることにつなげることを目的としています。

市では、同意をいただいた人の名簿を作成し、避難支援等関係者に情報提供を行います。これによって、災害時の安否確認・情報伝達、避難の手助けばかりでなく、災害時に備え、日ごろの声かけ・見守り等に活用されます。

対象となる人へは、9月上旬に登録申請書をお送りしていますので、通知文の内容を確認され、必要事項を記入して返送ください（施設等に入所されている人は除きます）。

問い合わせ先
福祉課社会福祉係　内線　1267



鹿児島県司法書士会霧島支部による無料相談会

日　時　11月30日（土）
10時～16時
場　所
菱刈ふるさといきがいセンター
和室会議室
相談内容
土地建物・会社の登記に関する事項、遺言書等、成年後見手続、裁判手続や裁判所に提出する書類の相談等、消費者金融問題、架空請求問題、供託に関する事項　など
※相談は予約なしでも受けられますが、予約優先です。
予約・問い合わせ先
鹿児島県司法書士会霧島支部（担当：福重事務所）
☎0995（73）8005

広告

医師によるこころの健康相談

精神科医師がこころの悩みについて相談に応じます。秘密は厳守します。相談は無料で、事前申込みが必要です。

日　時　令和7年1月10日（金）
14時～16時
場　所　大口保健所
申込方法　1月8日（水）までに電話で申し込みください。
申込・問い合わせ先
大口保健所保健係
☎0995（23）5103

パーキンソン病患者・家族の交流会

日　時　12月13日（金）13時30分～15時30分

場　所　大口元気こころ館 世代間交流室

対象者　パーキンソン病患者・家族　等

申込方法　12月6日（金）までに電話で申し込みください。

申込・問い合わせ先　大口保健所（担当：吉冨）☎0995（23）5103

年末調整における源泉所得税定額減税額の精算

本年の年末調整では、定額減税額（年調減税額）の控除を行うために、次の手順により年調減税事務を行う必要があります。

手　順

①年調減税額の控除対象者の確認

②申告書の受理および年調減税額の計算

③年調減税額の控除

④源泉徴収票への表示

定額減税の概要については、国税庁ホームページの定額減税特設サイトをご覧ください。

https://www.nta.go.jp/users/gensen/teigakugenzei/index.htm

◆年末調整（定額減税事務）に関する説明会開催のお知らせ

期　日　11月25日（月）・27日（水）

時　間　（両日とも）①10時30分～11時30分 ②14時～15時

場　所　加治木税務署2階会議室（始良市加治木町諏訪町13番地）

定　員　各20人（先着順）

事前に電話予約をお願いします。

予約・問い合わせ先　加治木税務署 ☎0995（62）2161

※音声ガイダンスに沿って「2」→「4」を選択してください。

◎一般的な質問や相談も電話相談センター（国税相談専用ダイヤル）受け付けています。☎0570（00）5901

※音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください。

11月15日は、いい遺言の日 ～預けて安心 自筆証書遺言書保管制度～

ご自身で書いた遺言書を法務局で保管する制度です。大切な遺言書の紛失や改ざんを防止できますので、ご自身の財産を大切な人に確実に託す方法の一つとして、ぜひ本制度の利用をご検討ください。遺言者が希望すれば、遺言者がお亡くなりになった後、あらかじめ遺言者が指定した人に対して、遺言書を預かっていることをお知らせすることもできます。

また、相続人などは、全国にある法務局の遺言書保管所で、遺言書の内容に関する証明書の請求や、遺言書の閲覧をすることができます。

詳しくは法務省ホームページでご確認いただくか、またはお近くの法務局にお問い合わせください。

問い合わせ先　鹿児島地方法務局霧島支局 ☎0995（45）0064

時報サイレン 吹き鳴らし時刻の変更

変更期日　11月1日（金）

変更時刻　18時を17時に

緊急非常サイレンとお間違いのないようご注意ください。

令和6年度　伊佐市社会教育功労者表彰

伊佐市の社会教育の振興および発展に貢献されたみなさんが表彰されました。おめでとうございます。

表彰者	推薦者
橋口　千鶴江 さん	羽月西校区コミュニティ協議会
一元　弘子 さん	伊佐市食生活改善推進員会
丸田　和文 さん	山野校区コミュニティ協議会
甲斐　良雄 さん	大口校区コミュニティ協議会
すずらん同好会	羽月北校区コミュニティ協議会

湯之尾ふれあい広場の立入禁止

川内川の河川内に堆積している土砂の除去工事を川内川河川事務所が行います。

工事期間中の立入禁止箇所は下図の赤線内となります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。✕星流橋の通り抜けはできません

問い合わせ先　地域振興課公園管理係　内線　３２８

令和6年度　移動援護相談

戦傷病者や戦没者等のご遺族に対する援護や軍人恩給に関する疑問等について、県庁社会福祉課の職員が、直接、県民のみなさまのご相談に応じます。この機会にご相談ください。

相談日時　11月21日（木）
11時～14時

会　場　大口元気こころ館

相談内容

○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金・妻に対する特別給付金

○戦傷病者等の妻に対する特別給付金

○援護年金

○旧軍人の恩給や扶助料

○その他、日頃から援護や軍人恩給に関して、疑問に思っていることなど

※事前の申込みは必要ありません。会場に直接お越しください。

※相談内容に関する資料をお持ちの人は、当日ご持参ください。

問い合わせ先
県庁社会福祉課恩給係
☎0995（286）2828

募集

“8020”達成者の募集

11月8日はいい歯の日です。伊佐市歯科医師会では、次のとおり8020達成者を募集します。

対象者　伊佐市在住で、自分の歯を20本以上お持ちの80歳以上の人。過去に受賞された人は除きます。

審査期間　11月8日(金)～30日(土)

審査方法　審査期間中に伊佐市内の歯科医院に予約をしてから受診してください。

※**8020歯科健診のみ無料**です。

※審査後の治療などを希望する場合は自己負担となりますので、保険証やマイナンバーカードをご持参ください。

※後日賞状を送付することをもって、表彰とさせていただきます。

問い合わせ先
伊佐市歯科医師会（たけ歯科医院）
☎0995（23）0505

介護予防教室・料理講習会参加者募集

◆介護予防教室

日　時　11月15日（金）
9時30分～11時30分

場　所　大口元気こころ館
多目的ホール

内　容　体を動かして健康寿命を伸ばそう

申込期限　11月13日（水）

各自、水分補給の飲み物の準備をお願いします。

◆料理講習会

日　時　11月29日（金）
9時～12時

場　所　田中ふるさと館調理室

内　容　クリスマスの料理

持参品　エプロン・マスク・三角巾・包丁

申込期限　11月25日（月）

定　員　12人

お気軽にご参加ください。

【共通事項】

参加資格　概ね60歳以上の人

参加料　無料

問い合わせ先
伊佐市シルバー人材センター
☎0995（22）1166

伊佐市民親睦公式ワナゲ大会参加者募集

日　時　12月8日（日）
受付9時～10時～12時30分

会　場　大口元気こころ館
多目的ホール

参加条件　伊佐市在住者で、開会式から閉会式まで参加できること

チーム編成　1チーム5人
※5人以内での参加も可

参加料　無料
当日は上履きを持参してください。

申込・問い合わせ先
伊佐市公式ワナゲ協会（担当：西）
☎090（9578）4062

福岡障害者職業能力開発校訓練生募集（障がいのある人）

募集科目
①3D－CAD科②プログラム設計科③商業デザイン科④OA事務科⑤流通ビジネス科（音声パソコンコース）⑥総合実務科⑦職域開発科

訓練期間　1年間
※②は2年間、⑦は6か月間

募集期間　11月11日（月）～令和7年1月10日（金）
◎寮があるので遠方の人も受講可能です。見学も受け付けています。詳しくは本校またはハローワーク大口へお問い合わせください。

問い合わせ先
福岡障害者職業能力開発校
☎093（741）5431

県立宮之城高等技術専門校令和7年度入校生募集

募集科目　①室内造形科
②建築工学科

応募資格
①義務教育修了程度以上。令和7年3月に高等学校または中学校卒業見込み者を含む。
②高等学校卒業程度以上。令和7年3月に高等学校卒業見込み者を含む。令和7年4月1日現在で35歳以下。

選考日　令和7年1月20日（月）

選考方法　筆記試験および面接

募集期限　令和7年1月10日（金）
※定員になり次第締め切ります。詳しくは本校ホームページをご覧ください。

問い合わせ先
鹿児島県立宮之城高等技術専門校
☎0996（53）0207

〈伊佐市会計年度任用職員募集〉

職　名	学校給食運転業務兼調理補助員	土木・公園作業員
業務内容	給食配送・調理・洗浄業務、その他学校給食センター所長の指示する業務	市道・公園等の除草・剪定作業、支障木の伐採および側溝浚渫作業等
応募要件	準中型自動車免許必須	普通自動車第一種免許（区分が準中型自動車以上でAT車限定不可）を保持し、健康で草刈作業等ができる者
募集人員	1人	若干名
勤務場所	伊佐市立学校給食センター	市内全域
勤務日数	月15日	月16日
勤務時間	8時～16時	8時30分～17時
休　日	土日、祝日、年末年始、所属長が指定した日	土日、祝日、年末年始、所属長が指定した日
報酬額	時給1,000円	月額123,500円（保険・手当等あり）
任用開始	令和7年1月～	12月1日～
応募方法	11月22日（金）までに自筆の履歴書（市販のものに上半身写真貼付）を提出してください。※郵送の場合22日必着	11月12日（火）までに自筆の履歴書（市販のもので上半身写真貼付）を提出してください。※郵送の場合12日必着
選考方法	書類選考および面接	書類選考および面接
提出・問い合わせ先	〒895-2703　伊佐市菱刈花北1084 伊佐市立学校給食センター ☎24－1223	〒895-2701　伊佐市菱刈前目2016 建設課道路維持係（菱刈庁舎） 内線 2225

伊佐市農業委員会委員・農地利用最適化推進委員再募集

農業委員会委員・農地利用最適化推進委員の任期満了（令和7年3月31日）に伴い委員となって活動していただける人を再募集します。

❶農業委員会委員

業務内容

○農地の権利移動の認可や農地転用の審査業務等

○農地利用の最適化の推進等（①農地利用の集積・集約化②遊休農地の発生防止・解消③新規参入の推進など）

応募資格

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる認定農業者等。

❷農地利用最適化推進委員

業務内容

担当区域内における農地利用の最適化の推進等（①農地利用の集積・集約化②遊休農地の発生防止・解消③新規参入の推進④中間管理機構との連携活動など）

応募資格

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者。

ただし、次のいずれかに該当する者は委員になることはできません。

○破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

○禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者

○暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団もしくは暴力団員またはこれらと密接な関係を有する者

○法令等上、兼職が禁止されている職に就いている者

募集人員

❶3人

❷7人（大口、羽月・羽月北、曽木、針持、田中地区から各1人。湯之尾・本城・南永地区から2人）

報酬

条例に基づく月額報酬を支給

任期

❶令和7年4月1日～令和10年3月31日

❷委嘱日～令和10年3月31日

応募方法

農業委員会事務局（菱刈庁舎）にある応募用紙に必要事項を記入し、持参または郵送で提出してください。

応募期限　11月29日（金）17時まで

※郵送の場合は29日必着

応募・問い合わせ先

〒895−2701

伊佐市菱刈前目2106番地

伊佐市農業委員会事務局

☎0995（26）1571

広告

広告

誕生

折橋　燈（あかり）（宏輝・彩／永尾）
野村　和玖（わく）（飛雅・希歩／共進）
橋口　尊（たける）（勇士・千里／築地）
福島　翠（すい）（聡馬・礼菜／コヴルニュータウン）
福島　結（ゆう）（実生（みつき）（康雄・翔子／上之馬場）

誕生・おくやみは、掲載を希望した方だけ掲載しています。
（9月1日～9月30日受付分）

おくやみ

※8月受付分
平川　悠惺（ゆうせい）（良弥・茜／瓜之峰）
篠原　李藍（りあ）（力哉・亜衣／本城町）
※子氏名（父の名・母の名／自治会名）
父または母のみの掲載も可能です。

大口地区
赤木　健二　79（下目丸）
井上　文雄　81（下青木）
久米　逸子　78（西本町）
黒蕨　朝子　84（広岡）
徳永　トマ　96（戸切）
中山　真粧代　52（八坂団地）
福山　幸子　77（朝日町）
三重　比佐子　71（下青木）
向原　光子　92（水ノ手）
湯田　千鶴子　96（西原）

山野地区
有馬　イツ子　99（境目）
窪田　忠光　71（下之馬場）
黒田　忠重　89（尾之上）
新薗　輝美　83（停車場）

羽月地区
岩下　幸子　85（下ノ木場）
新田　千鶴子　88（並木）
宮元　スミエ　93（冨士）

菱刈地区
仮屋　卓也　68（下市山）
田辺　裕幸　78（新町）
玉作　トミ子　95（前目麓）
徳田　操　87（猶原）
原口　廣　74（猶原）
堀之内　久子　89（川北麓上）
山下　ムツ子　86（大山口）
吉井　サイ　89（本町）
脇迫　宗徳　91（千鳥）

南永・本城地区
池ノ上　ミヱコ　98（町船津田下）
上野　久男　87（小川添）
小原　剛志　32（本城宇都）
木村　マサコ　93（楠原）
牧山　シヅ子　95（岩坪）
宮原　良弘　63（岩坪）
山神　節子　90（柳野）

令和６年能登半島地震の 義援金経過報告

市民のみなさまから多くの義援金が寄せられました。

義援金　399,007円
（10月1日現在）

ご協力いただいた市民のみなさま、ありがとうございます。

義援金は、社会福祉協議会を通じて被災地へ送らせていただきます。

市では、令和６年能登半島地震義援金箱を令和６年12月27日（金）まで、令和６年９月能登半島大雨災害義援金箱を令和７年３月31日（月）まで設置していますので、引き続きみなさまのご協力をお願いします。

義援金箱設置場所
- 市民課窓口（大口庁舎１階）
- 地域総務課窓口（菱刈庁舎１階）

問い合わせ先
総務課行政係　内線　１１１４・１１１５

広告

広告

ふるさと納税返礼品 No.45

合資会社 宮原スポーツ

住：大口上町35-3　問：22-0333

伊佐の新しい作業着ができました！伊佐をPRできる、いさのいいシャツ「い～シャツ」誕生です。伊佐市出身・伊佐市在住のイラストレーター「さかもとしの」さんデザインです。農作業着に、仕事着に、いかがでしょうか？

代表　宮原　弘通

い～シャツ　1着
（ポロシャツ・白）

1名様

お便りの中から抽選で、すてきなプレゼントが当たります。住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネームを明記のうえ今月15日までにご投稿ください。たくさんのお便りお待ちしています！当選発表は発送をもってかえさせていただきます。

※個人情報はお便りの紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。

※ふるさと納税は、伊佐の特産品やグルメを全国にＰＲし、地域の活性化にもつながっています。市外にお住いのご家族、ご友人にもぜひご紹介ください！

読者のひろば

いつもお便りありがとうございます！

本城小学校創立150周年おめでとうございます。ドローン撮影を見てみたいです。

（徳島県　にちにち　20代）

定年退職後、故郷の伊佐にUターンして始めた趣味の家庭菜園。実りの秋を迎えました。そのなかでもひと際目立つ高さ4mほどのアイスクリームバナナの木。食用バナナの中では最も耐寒性が高く、少し手を加えてあげれば伊佐の冬も乗り越えます。ご興味ある人は株分けします。育ててみませんか？

（羽月　マエハラ　70代）

投稿先　〒895－2511　伊佐市大口里1888番地
広報いさ「読者のひろば」プレゼント係　E-mail:koho@city.isa.lg.jp

人口のうごき

（住民基本台帳から）

R 6.10. 1現在（前月比）

総人口	22,878人	（－ 41）
男	10,692人	（－ 22）
女	12,186人	（－ 19）
世帯数	12,512世帯	（－ 9）

編集後記

今月号の表紙は、全国的に話題になった天体ショー「紫金山・アトラス彗星」を撮影したものです。みなさんもご覧になられましたか？次に地球に接近するのはなんと約8万年後といわれています。まさに一生に一度の思い出となったのではないでしょうか。

秋深まるなか、今年も「伊佐ふるさとまつり」が伊佐市菱刈農村公園で開催されます。採れたての新米をはじめ、地元農産品や加工品販売、大好評の牛肉の試食販売も行われます。フードコーナーも充実していますので、ぜひご来場いただき、伊佐の味覚をお楽しみください。

■発行／伊佐市役所　〒895-2511　鹿児島県伊佐市大口里1888番地
Tel 0995-23-1311　Fax 0995-22-5344
■編集／企画政策課　HP https://www.city.isa.kagoshima.jp/　✉ info@city.isa.lg.jp
■印刷／㈱あすなろ印刷